

ごあいさつ

皆さまには、日頃から神奈川県信用農業協同組合連合会(略称「JA神奈川県信連」)をお引立ていただき、誠にありがとうございます。

当会は、昭和23年設立以来県下JAとともに「農業の専門金融機関」として農家経営の向上に資するとともに、「地域金融機関」として組合員・利用者のニーズに応え、地域社会の発展に役立つ金融機関を目指した業務展開に努めてまいりました。

この度、当会の事業・経営に対する一層のご理解をいただくため、最近の業績や業務内容をとりまとめた「DISCLOSE 2016」(ディスクロージャー誌)を作成いたしました。ご一読いただければ幸いに存じます。

平成27年度のわが国経済は、成長促進・デフレ脱却を掲げる政府・日銀の金融・経済財政政策により、雇用関係指標の改善等がみられたものの、民間消費は不振状態を脱しておらず、1月下旬のマイナス金利付き量的・質的金融緩和の導入決定以降も、依然として景気は足踏み状態が続いております。

このような状況のなか、当会では機動的かつ効率的な資金運用やリスク管理の徹底に努めた結果、平成27年度決算は、所期の目標を達成することができました。

平成27年度は中期経営計画の最終年度であることから、計画の完遂に総力をあげるとともに、平成28年度を初年度とする「新たな次期中期経営計画」の策定に取り組みました。

今後とも、皆さまに信頼していただける金融機関であり続けるため、業績・サービスの向上に努めるとともに、引き続きコンプライアンスの徹底、健全経営の充実等に取り組んでまいります所存でございます。

引き続き、なお一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

平成28年7月



経営管理委員会会長
高桑 光雄



代表理事理事長
秦 道喜